



# ガバナー月信

Govener' s Monthly Letter

2025-2026 年度 ガバナーメッセージ「ロータリアンからはじめましょう」

国際ロータリー第 2620 地区  
2025-26 年度ガバナー

稲葉雅之（伊東西 RC）

猛暑夏到来と共に RI 第 2620 地区で 2025-26 年度ガバナーを拝命します、伊東西ロータリークラブの稲葉雅之です。宜しくお願いします。

1 年間力強く地区を引っ張ってこられた小泉久司パストガバナーには、心から敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。

去る 6 月 8 日、2025-26RI 会長予定だったマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏の予期せぬ辞任発表があり、フランチェスコ・アレツツォ氏（イタリア、ラグーザ・ロータリークラブ所属）が新たに会長に選ばれました。『UNITE FOR

GOOD（よいことのために手を取りあおう）』は会長メッセージとして継承されます。予期せぬ事態にいささか戸惑うかもしれませんが、さしてたじろぐことなかれ。ロータリーの目的も、取り組むべき課題も、私たちの使命も、微動だにしないのです。むしろ今こそ「手を取りあう」ことで絆を深めるチャンスと捉え、私たちが率先してその一步を踏み出しましょう。



## ～ The First to Act – Rotarians ～

改めて、ロータリー活動の基本を整理します。私たちが共感すべき「目的」「ビジョン」「奉仕理念」「中核的価値観」等が普遍的概念として存在し、社会課題の変化に対応する新たな概念として「DEI」（多様性・公平性・包括性）が加わりました。これら概念をもって向き合う対象として「重点分野」が存在し、その内容は多岐にわたり、時代や環境の変化に応じて対象や向き合い方を調整することで、常に公平な順位が保たれていると期待されます。

そしてロータリアンは、奉仕活動のみならず、日々の生活や仕事においても、「4 つのテスト」による点検過程を経て言動することにより、共感された目的等に対して効率的に貢献ができることと思います。なお今年度は、2620 地区内の委員会やクラブに対して、「12 のテスト」をご提示し、計画や活動に照らして頂けるようお願いしております。以上の手順を基本に、クラブや地区委員会において、地域や最近の事情等を鑑みカスタマイズされた計画や活動が実行されることでしょう。

また、今年度は「クラブ・サポート・ミーティング」なる新たな取り組みが始まります。これは、クラブ会長とガバナーが、クラブの課題や実態の共有を通してコミュニケーションを図るものです。現在、一部のクラブでは、会員数の減少に伴い、活動予算の縮小や、会員一人当たりの金銭的・時間的負担の増加といった課題に直面しています。理想と現状のバランスを考慮して現実的な道を探る「対話の場」としてこのミーティングを有意義に活用し、活発に意見を交わせる集団であることを望みます。

ロータリーには 120 年かけて培われてきた知恵があります。親睦と奉仕を歯車のように上手に組み合わせる習慣、そして世界中の会員からなるスケールメリットという大きな資産もあります。厳しい時代であっても、こうした資産を有効に活かすことで、私たちは更なる成長を目指してまいります。

# 25-26 年度 12 のテスト

これに照らして活動を

## 【DEI】

「DEI であるか」

## 【奉仕効果】

「効果的であるか」

## 【会員増強】

「会員増強に繋がるか」

## 【真の楽しさ】

「真の楽しさとは何か」

## 【奉仕の優先順位】

「優先順位はよいか」

## 【委員会間連携】

「連携はとれているか」

## 【DX 推進】

「デジタル推進されているか」

## 【寛容の精神】

「寛容であるか」

## 【親睦からの笑顔で奉仕】

「奉仕を楽しんでいるか」

## 【ロータリーカード】

「ロータリーカードを  
使えないか」

## 【3 Y E A R S】

「事業期間は適当か」

## 【アンチハラスメント】

「ハラスメントではないか」

## 最終地区諮問委員会 報告

24-25 年度も押し迫った 2025 年 6 月 28 日にグランディエールブクトーカイにて、最終地区諮問委員会が開催されました。

次年度へ引き継ぐ項目を含めた諮問事項と報告事項が小泉ガバナーから報告され、活発な議論が行われました。その後、別室にて懇親会を行いました。

その中で、ガバナー章の引き継ぎと地区幹事章の引き継ぎが行われ、次年度に引き継ぎを終え、終始笑顔の小泉ガバナーとこれから始まる年度に向け緊張した趣の稲葉エレクトの表情が対照的でした。

「4 月 5 月はあっという間に終わったが、6 月は大変長く感じ、終わるのを指折り数えていました」との小泉ガバナーのお言葉から、ラストスパートの大変さがうかがい知れました。

稲葉年度に向けて一つの区切りとなるイベントが終わり、いよいよ 25-26 年度が始まります。小泉ガバナー、お疲れさまでございました。そして、稲葉エレクト（この記事が閲覧されるときにはガバナーとなっております）1 年間よろしくお願いいたします。





## （ 2025-26 年度 ガバナー補佐紹介 ）



### 勝俣重信

山梨第 1 グループ／富士吉田 RC・燃系販売業

稲葉ガバナーと山梨第 1 グループとの連絡係として、情報の共有や地区内のロータリアンとの交流を深めて行きたいと思います。  
グループ内の会長、幹事と連携して、楽しく一年間の任期を全うできるように頑張ります。  
未熟者ですが、よろしくお願い致します。



### 鈴木信行

山梨第 2 グループ／甲府北 RC・幼稚園

外にはウクライナ、ガザ、台湾有事等々世界核戦争への危機を前に国際機関が機能停止。  
内には失われた 30 年から脱却できないまま、止まらない少子化、こどもの育ちの危機・貧困等、  
我が国の未来に打つ手が無い政府。  
今こそロータリークラブの出番です。



### 福田清貴

山梨第 3 グループ／甲府南 RC・アクアリウムデザイナー

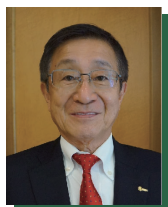
RI 会長のメッセージ” UNITE FOR GOOD” は、変化が起こるのを待つのではなく、  
自ら変化を起こすことを基盤としてっていると存じております。  
そのためには、稲葉ガバナーの「ロータリアンからはじめましょう」を常に心に留め、  
全員一丸“行動人”として参る所存でございます。



### 堀内満喜子

静岡第 1 グループ／三島 RC・飲食業

静岡第 1 グループガバナー補佐を拝命いたしました、堀内満喜子です。  
クラブが活性化するために各クラブと共に活動いたします。  
また、地区と各クラブの架け橋となれるように協力したいと思います。  
どうぞよろしくお願い致します。



### 芹澤 豊

静岡第 2 グループ／裾野 RC・不動産管理業

本年度の RI メッセージ「よいことのために手を取りあおう」のもと、奉仕活動を通じて  
ロータリーへのファン作りに尽力して参ります。  
短期間ですが「完全燃焼」を心がけ、楽しく悔いない時を過ごしたいと思います。  
ご指導の程、宜しくお願い致します。



### 大川美代子

静岡第 3 グループ／清水西 RC・生花販売

ガバナー補佐として、稲葉ガバナーの思いを静岡第 3 グループの皆様へお伝えし、  
各クラブのサポーターとして様々な分野で支援ができればと考えております。  
合同事業・IM等を通じて、グループの横の繋がりも大切に、笑顔で楽しく事業や  
奉仕ができるように努めて参ります。



### 杉本 昭

静岡第 4 グループ／焼津 RC・機械製造

伊東から初のガバナー輩出という新鮮なスタートに、直前の RI 会長交代が重なり、  
難しい舵取りが想定される稲葉ガバナーをどこまで補佐できるか心配ですが、所属する  
焼津クラブのキャラクターを前面に頑張ります。  
ご指導ご鞭撻をお願い致します。



### 川井啓介

静岡第 5 グループ／浜松中 RC・土木・建築総合建設業

今年度の合同奉仕事業は、地域のニーズでもある「食と環境」をテーマに、  
会員や会員のお子様達・地域の小中高生の参加協力で「夢が育める意義ある活動」を行い、  
ロータリー公共イメージを高める努力をいたします。  
12クラブの会長幹事の皆様、1年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。